

令和5年度 里山保全基礎講座（全5回講座）

- 第1回 令和5年9月23日 : 座学「里山の基礎知識と安全管理について」
- 第2回 令和5年10月7日 : 実践「安全な作業と道具の使い方」
- 第3回 令和5年11月11日 : 実践「ロープワークとノコギリを使用した作業」
- 第4回 令和5年12月2日 : 実践「間伐・除伐作業」
- 第5回 令和6年1月20日 : 雨天のため座学「これからの里山について」

里山保全活動を実施するのに必要な基礎的知識・技術を学ぶ場として「里山保全基礎講座」を実施しました。三重森林インストラクター会の佐野氏に講師を務めていただき、10代から70代の幅広い年代の方々が参加されました。座学では自分達の生活環境と里山について、実践ではのこぎりやロープなどの道具の安全な使い方や竹木の伐倒方法などを学びました。なお、当事業は、「みえ森と緑の県民税」を活用しています。



令和5年度 里山保全体験

三重森林インストラクター会の佐野氏に講師を務めていただき、小中学生とその親子を対象とした「里山保全体験」を実施しました。体験だけでなく講義を行うことで、里山や自然環境への理解を深めました。

なお、当事業は、「みえ森と緑の県民税」を活用しています。

第1回 竹の工作体験

令和5年8月23日

竹について講義を行い、竹を使った工作を行いました。

のこぎりやナタを使用して竹を切り、各々が竹とんぼ、コップ、箸、花瓶などを製作しました。



第2回 シイタケの菌打ち体験

令和6年3月2日

「きのこ森林環境」についての講義を行い、シイタケの菌打ちを行いました。

木づちやドリルを使用して、菌を原木に一生懸命打ち込む姿がみられました。

